

若年性認知症仕事どうする？



構成するチームを紹介されたことだ。初期の認知症の人を適切な支援につなぎ、自宅での生活をサポートする。下坂さんは介護現場で働くことを勧められ、当初は「新しい仕事を覚えられるのか」と不安もあったが、体を動かすことで気持ちをリセットでき、半年後には正規職員になり、「責任や役割があることで前向きになれる」と語る。

65歳未満で発症する若年性認知症。仕事や家事育児に多忙な世代のため、本人だけでなく家族にも大きな影響が出る。早めに相談窓口などを利用して、支援制度の活用や生活の困りごとについてサポートを受けたい。若年性認知症を2回にわたって取り上げる。(藤本綾子)

■役割持ち前向きに

2年前に若年性認知症と診断された下坂厚さん(48)は、京都市の西院老人デイサービスセンターに勤務する。数字を覚えるにくいなどの症状があるが、周囲の支えもあり、業務に大きな支障は出ていない。「高齢者とのコミュニケーションが上手で、笑顔を引き出すのもうまい」と同僚からの信頼は厚く、下坂さんも「仕事を通して、社会とのつながりが感じられるのがうれしい」と話す。

相談窓口 働き方助言も



レクリエーションで利用者を楽しませる下坂さん(西院老人デイサービスセンター提供)

■負担を軽く

東京都健康長寿医療センターの調査では、若年性認知症の人は推計3万6000人。働いている場合は、仕事の継続が大きな課題になる。本人も強いショックを受けている中で職場に病気の説明をしたり、働き方を話し合ったりするのは、負担が大きい。

相談先の一つは、各都道府県が設置する相談窓口だ。配置されている「若年性認知症支援コーディネーター」だ。職場や病院、ハローワークなどと連携し就労や生活のサポートをする専門職で、精神保健福祉士や看護師、社会福祉士

若年性認知症の人が利用できる支援制度

自立支援医療(精神通院医療)

認知症の治療で通院する場合、自己負担が原則1割に。初診日以降、申請できる

精神障害者保健福祉手帳

障害の程度によって1~3級の手帳が交付され、所得税の控除などが受けられる。初診日の6か月後から申請できる

障害者福祉制度

ヘルパー派遣などの介護サービス、就労支援などが受けられる。介護サービスの利用には、障害支援区分の認定が必要

障害年金

一定の条件を満たすと、加入している年金の種別に応じて障害基礎年金、障害厚生年金などが支給される。初診日の1年6か月後から申請できる

介護保険制度

40歳から利用できる。要介護認定が必要

などが担っている。仕事については、上司や産業医との面談に同席するなど、支援も行う。職場によっては業務の見直し、配置転換などで働き続けられるケースや、精神障害者保健福祉手帳を取得して障害者雇用の枠組みで働く方法もある。

大阪府若年性認知症支援コーディネーターの沖田裕子さんは「企業側が『どう配慮したらよいか』と相談に来ることも増えた。少しずつだが、理解は広がっている」と話す。

診断後にいったん休職し、症状をカバーするための方法を模索したり今後の働き方を考えたりする人も多い。休職中は最大1年半、傷病手当が受給できる。元の職場への復帰が難しい場合には退職して失業手当を受け取りながら、転職などを検討する。一般企

家族で抱え込まないで



若年性認知症と診断を受けた時に、家族はどのような心持ち

で本人と関わればよいのか。大阪人間科学大准教授の杉原久仁子さん(写真)に聞いた。

◇

本人は時間とともに、苦しいながらも覚悟を決めて病氣と向き合おうとしますが、家族の方が病氣を受け入れられないこと

があります。本人と共に自宅にこもり、できないことばかりを数えてしまうケースも少なくありません。

一般的に若年性認知症の人の介護は、高齢者に比べて長くなります。途中、子どもにも手がかかる時期があったり、親にも介護が必要になったりすることも。

常にギリギリの状態まで家族で抱えていると、そういう時に破綻してしまいます。様々な社会

資源を活用し、日頃から限界まで頑張らないことが大事です。症状があまり進行していないうちに社会の中に居場所を作ることは、本人にとっても重要。当事者の会や若年性認知症向けのデイケアなどに参加することで、同じ病気の人と出会い、本人の気持ちも楽になることもあります。

外出支援サービスなどを利用するのでもいいですね。介護する家族に息抜き場所や時間が必要のように、本人にも家族から離れて外の世界を楽しむ時間が必要です。

60代のパート女性。息子の妻の実家が腹立たしいです。結婚式の打ち合わせであちらの両親と会った際、父親は「そちらが嫁をもらうのだから余計に金を出してほしい」と。厚顔無恥な考えに絶句しました。社交性もなく会話が続きません。しかし、わが家、特に私があちらの家を下に見ていると思っているそうです。わが家とあちらの家は同じ地域に住んでいますが、孫が生まれ、里帰り中に顔を見にいきたいとあちらの家に電話したら、

息子の妻の家族 不愉快

「相談して連絡する」と言っただのに、いつの間にか息子一家は都会の自宅へ戻っていました。こちらに黙って帰らせたらあちらの親の常識が理解できません。息子はもと「きょうだいと比べられて育った」と親を嫌っていました。「息子のことをいい」と言ってくれた妻なのだから、2人が幸せならいい」と割り切ろうと思いましたが、相手の親とは付き合いたくありません。こんな私にアドバイスをお願いします。(群馬・I子)

人生案内

久田 恵 (作家)

あなたは、息子の結婚相手のお父さんに相当、腹立たしい思いを抱えているようですね。

あなたが嫌っていい、何かある度に相手との関係がこじれていくおそれがあります。

価値観が違う人はいくらでもいます。付き合いたくないのなら、ほどほどに距離を置き、深入りしないことです。

幸い、息子さんの方は相手の両親と良好な関係にあるようですから、あなたはムツとすることがあっても「ま、いいか」でしのぎましょう。若い2人が幸せならそれで

いい、とあなたが本気で思っておられるなら、そっと見守って、関係が落ち着く時を待つ。それが賢明な親のありようかと思えます。

むしろ、相手の実家との関係を改善する努力をされるべきです。お孫さんに会いたいなら息子さんに直接伝え、会いに行ったらいいのではないのでしょうか。

くらし 家庭

若い2人が幸せならそれで

親を嫌っているという息子さんも、自分が親になることで気持ちも変化し、誤解もとけていくと思います。親子ってそういうものだと思えます。

こどもの詩

詩のポスト
昇降口に詩のポストがある
私の詩を見て
校長先生が笑ったり
おもしろがったり
している様子を思いつかべて
ポストにちよこんと入れました
(茨城県常陸大宮市・上野小6年)

富山 結衣

詩の好きな校長先生がおられる学校はいいですね。これからもちよこんと入れてください。(平田俊子)